

こうちょう おも 校長の念い



ず せいさくしゃ
図 制作者
ぶんげい しょどうぶ
文芸・書道部
ねんぶんげい ぶいん
3年文芸部員

どくしょ あき じぶん すす よ たの どくしょ
読書の秋 自分から進んで読み、楽しむ読書をしよう！

ぜんごうはっこうび ほんじつ みな あら
前号発行日から本日までに、皆さんにとって、新たなことが3つありました。

1つ目は、1、2年生運動部員の地区及び県中体連大会です。大会を終えて、課題が見つかったことでしょう。その課題を解決するための目標を、部員全員で共有して、これからの部活動に励んでください。

2つ目は、3年生の皆さんの補充が始まったことです。いよいよ受験対策に取り組まなくてはなりません。先月の第8号で示した、「学習したことを自分の頭だけで思い出そう（リトリーバル学習）！」を意識して、学んだことを一つ一つ理解してください。

3つ目は、後期の生徒会と常任委員会、学級委員のスタートです。先日の認証式で示した「リーダーになるための7つの心構え」という資料を、SkyMenuの教材・作品の「R5校長の念いフォルダ」に送付したので、皆さん見てください。7つの心構えを次に示します。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 一人一人がリーダーシップを発揮する。 | 5 自ら動いて態度で示す。 |
| 2 目標を共有し、実現のための行動計画を立てる。 | 6 フィードバックをする。 |
| 3 役割分担をする。 | 7 改善計画を立てる。 |
| 4 仲間を助け、自分も助けもらう。 | |

リーダーになるのは、認証された皆さんだけではありません。気づいたことがあれば、7つの心構えを意識して成果を出すことで、誰でもリーダーになることができます。春江中の生徒全員がリーダーになってほしいと思います。

話は変わりますが、10月27日（金）から11月9日（木）までの2週間は、読書週間です。今年度の全国学力・学習状況調査で、「読書が好きですか」という質問項目に、否定的に回答した3年生は25.8%でした。私は、この値がさらに小さくなることを望んでいます。

そこで、第9回目の「念い」は、「読書の秋 自分から進んで読み、楽しむ読書をしよう！」です。読書とは、本来、個人が楽しむための行為です。しかし、勉強のためになるということと本をすすめられると、読まなければならないという意識が強く働き、堅苦しいものになってしまいます。キーワードは「楽しみ」です。この「楽しみ」とは、愉快でユーモアがあるという意味ではなく、本そのものの中身が充実し、心を動かされるという意味です。本には様々な種類があるので、読むことで、自分の知らない世界があることを知ってください。

また、読むことが苦手なので、読書が好きではないのであれば、「耳からの読書」をすすめます。「朗読アプリ」などの「音声読み上げ」を試してみてください。

本と出会える機会を増やし、自分から進んで読むことで、ぜひ、心のよりどころとなる愛読書を見つけてください。

※ 参考文献 2020 マンガでわかる10代からのビジネスブック グループのリーダーになる7つの方法 日向野幹也監修 河出書房新社